



WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2620地区
御殿場ロータリークラブ週報

第1764回
例会プログラム
2002.10.17 No.16

慈愛の種を播きましょう

例会場 / ホテル御殿場館

開会点鐘 / 12:30

ロータリーソング / それでこそロータリー

内容 / 米山月間に因んで
米山委員会

会員慶事

- ・誕生日
10月17日 勝又 洋君
- ・結婚記念日
10月22日 岡本 隆典・富美子様 ご夫妻
10月23日 生野 旭・つな子様 ご夫妻
10月23日 土屋 義明・英 子様 ご夫妻



会長挨拶 会長 内海 宣彦

御殿場市は、新世紀記念事業として平成12年度に「市民の森づくり構想」を策定した。

市内6地区中で計画の熟度が高いということで、最初に御殿場地区に推進協議会が設置され、その委員の一人に指名された。

今日は先進地の神奈川県西丹沢県民の森と飯山白山森林公園を視察した。

戦後の人工林施策が、山を荒廃させ、動植物の生態系や山の保水能力に影響を及ぼしていることは周知の事実で、人工林を自然の山に戻す努力が必要なことは言うまでもない。

最近の国連の発表では、現在のペースで水が消費されれば、2025年までに27億人が深刻な水不足に直面する。世界人口は、現在の60億人から2050年には90億人になるとみられており、地球上の淡水の量は増えないから、このままでは水不足にな

るのは確実である。

地球上の水の97%近くは海水で、残りの約2%は凍結した極地の氷床と氷河。残る1%のうち飲料や灌漑用、工業用に利用できる淡水はごく一部にすぎない。

しかし深刻な水不足は、何も将来の問題ではなく、既に推定12億人の人々が汚れた水を飲み、約25億人が下水道の整備されていない地域で暮らしている。そのためコレラや赤痢など水に関連した感染症で、年間500万人以上が死亡している。また農業用や生活用に地下水が大量にくみ上げられ、地下水位が下がっていることも世界各国に共通する問題で、淡水のより効率的な利用法が緊急の課題になっている。淡水の消費量が多いのが農業用水で、全体の70%を占める。人口の増加に伴って食料需要が増え、灌漑が無制限に行われれば、川や湿地や湖沼が干上がる恐れがある。

「市民の森づくり」研修視察にあたり、まず生命維持に必要な安全な水と空気を確保する施策が第一義と痛感した次第である。

次回10月24日の例会 : 1765回 12:30点鐘 東山荘記念館

夢見つつ広く播こう愛の真心



今日は飲むゾー メインスタッフ



何だかとても楽しそう



観

月

会



嶋田親睦委員長 ちょっと挨拶が長い



熱唱 岡本君

前回の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	58名	53名	91.38%	100%

欠席者(5名)

勝又博文君・生野 旭君・鈴木栄一君・高柳雄輔君
内海隆治君

メーキャップ(9名)

勝又 誠君	9月18日	G R A
望月 茂君	9月18日	G R A
小野 寛幸君	9月18日	G R A
鈴木 崇司君	9月18日	G R A
岡本 隆典君	9月18日	長 泉
村上不二哉君	9月27日	裾 野
大森 清治君	10月4日	沼 津
石田 恩君	10月1日	沼津北
渡辺 巖君	10月9日	長 泉



10月は職業奉仕月間・米山月間です

そば修行の旅 参加者募集のご案内

・日時/11月9(土)~10(日)・場所/長野県松本市
参加希望の方は大洞の会 事務局・戸栗太平、渡邊俊彦まで
お申し込み下さい。



第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日

例会場・事務局/YMCA東山荘

静岡県御殿場市東山1052

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/内海 宣彦

幹 事/滝口 喜徳

会報委員長/渡邊 俊彦

